



超参加型シンポジウム！？

SYMPOSIUM

2025年9月7日（日）

第21回

CHPシンポジウム

岡山コンベンションセンター

岡山市北区駅元町14-1

主催:CHP研究会/CHP研究会岡山支部

<協賛企業>

株式会社SABU 株式会社soeasy タカラベルモント株式会社
株式会社プラネット ライオン歯科材株式会社



今年のシンポジウム開催にあたって

我々CHP岡山メンバーが諸井先生の講演に触れてから早20年。この出会いは、私たち自身のみならず医院やスタッフの意識を大きく変え、多くの経験を乗り越えて今日の姿につながっています。しかし、年月とともに当時の“変化した姿”は日常となり、新たに加わったメンバーには理念が十分伝わっていないと感じる場面もできました。「惰性」でCHP研究会の支部を名乗っているだけではないかという葛藤もあり、この会を解消すべきか議論したこともあります。その中で明らかになったのは、ヘルスプロモーションを臨床で実践することが私たちの揺るぎない根幹であること。古参以外のメンバーは諸井先生の生の言葉に触れたことがなく、この10年で入職したスタッフはなおさらです。本シンポジウムでは、初心を再認識し、次なる組織づくりへの第一歩とするため、諸井先生には闘病体験を通じて改めて気付いた「ヘルスプロモーションの本質」と「生きるということ」を、北折先生には「ヘルスプロモーションのこれから」と「伝え方のコツ」を語っていただきます。多くの方々と、岡山でお目にかかることができるのを楽しみにしています。

プログラム

10:00～

開会挨拶 岡山支部代表:清田章之

10:05～11:35

講師:北折一先生 座長:藤井秀紀先生

厚労も激オシ！ナッジ理論、歯科にどう活かす！？
～演出家的発想法のすすめ～

11:35～12:45

昼休憩 (11:45～12:45 ランチョンセミナー)

<ランチョン協賛企業>

株式会社
SABU

株式会社
soeasy

株式会社
タカラベルモント

株式会社
ブラネット

12:45～14:15

講師:諸井英徳先生 座長:村木利彦先生

何のために生まれて、何をして生きるのか？
～CHPはアンパンマン～

14:30～15:00

パネルディスカッション

登壇者:北折一先生/諸井英徳先生/武藤直広先生

15:00～

閉会挨拶 CHP研究会代表:武藤直広

SYMPOSIUM 1

元NHK「ためしてガッテン」演出担当デスク

北折 一先生



厚労も激オシ！ナッジ理論、歯科にどう活かす！？ ～演出家的発想法のすすめ～

NHK「ためしてガッテン」の立ち上げから18年間にわたり、演出担当デスクとして国民の健康に貢献してきた北折一先生。

その後もNHKの科学・環境番組部専任ディレクターを務め、現在では健康演出アドバイザーとしてご講演や執筆活動を通じて、わかりやすく実践的な健康情報を発信。

「健康」や「科学」といったテーマをわかりやすく面白く伝えるプロフェッショナルとして多方面でご活躍されています。

～北折一先生からのメッセージ～

ようやく…。ようやく時代の方が追い付いてきた、と実感されてる先生方も多いかと思います。

そう、「お口の中の修繕をする先生」としか見られていなかったところから、「全身の健康状態を改善し、医者にも治せなかった寝たきりの人を回復させちゃうことだってある、優れた医療者」だということが、やっと世間に認知され始めた時代。

…なのにねえ。なんか、そのことを目の前の患者さんにちゃんと伝えられてない気がしちゃう人が、山ほどいらっしゃるんですね。それどころか、**日々のメンテナンスの重要性さえもわかってもらえてない**とお嘆きの方も、山ほど。日本全国の歯科医師会の懇親会で、ぼくはそんな話を何千回も聞いてきました。

たぶんそれ、伝え方の問題です。

「患者さんの健康リテラシーを高め、行動変容をしていただくことによって、歯も健康も守っていく」…その考え方は **間違っていないが、わりと低い位置に限界が** あります。実際問題として、話を聞いてくれない人・聞くけどやってくれない人、だらけなんだもん。じゃお聞きしますが、メンテナンスの重要性を理解してるのに来ない人と、わかってないのに来てくれる人。どっちがいいですか？ 皆さんが救えるのは、後者ですね。つまり、理解させるかどうかなんて後でいいから、「とにかく次また来てもらうにはどうすればいいか」だけを考えるべき…と「発想を変える」。これが、演出家的発想法の第一歩です。来ない人は救えないし、**来ない人は理解するチャンスも無い**んですから。じゃ、そのために何をどうすればいいのか。何をどうしちゃいけないのか。

この度、CHP岡山の記念すべき節目の会にお招きいただいたことへの感謝を込めて、次の20年に向けた **ヘルスプロモーションの最新動向** について語ります。特に厚労省が「どうしちゃったの？」と思うほど激オシしてる「ナッジ理論」。保健師栄養士はほぼ100%わかっているのに、まだ歯科では1～2割程度しか知らないですもんね。そんな話も含め、真に人々の幸せにつなげるための「**歯科分野**」でのプレゼンテーションのコツについて、バッチリ学べる会にしたいと思います。うまくやれば、当然スタッフさんたちのヤル気モードも爆上がり（90分しかないから大急ぎ）！！

行動変容を促す極意、その **キーワードは、「平仮名4文字、×2」**です。さて何でしょ？

時間があれば、元大阪大学・天野教授から「これ以上の書は無い」と絶賛された「世界初の本格歯周病冒険コミック・出た出た！デッター号」の構成に隠された「伝わる伝え方」の秘密も。お楽しみに！

SYMPOSIUM 2

CHP研究会 初代代表

諸井 英徳先生



何のために生まれて、何をして生きるのか？ ～CHPはアンパンマン～

CHP研究会を立ち上げ、初代代表を務めた諸井英徳先生。

著書「人はなぜ歯科医院に行くのか？」を出版し、歯科医師でありながら

20年以上にわたりヘルスプロモーションや行動変容、コーチングという分野を広く伝える活動をしています。

昨年12月に小脳梗塞で倒れ、死の淵を見た諸井先生が「生かされている」ということに向き合った今、

私たちに伝えられること。本気の「生きる」を体感しませんか？

歯科でのお仕事だけでなく、人生を深く探究し、今後の生きる指標が見える時間になること間違いありません。

～諸井英徳先生からのメッセージ～

「失われた30年」という言葉をよく耳にします。バブル経済が崩壊し、日本経済だけが世界の中で取り残された時代のことを言います。1990年代からつい最近までのこと言い表す言葉です。

CHP研究会は、まさにその時代に産声を上げました。私の歯科医院から小さな一歩を踏み出しました。当時はまだ「痛くなったら、仕方なく行くところ」だった歯科医院。世の中の嫌われ者の代表選手のような存在でした。露骨に「先生には、一番会いたくないよね」などと言われるのが日課でした。あまり精神衛生上もよろしくない職業だったと思います。「あなたには、会いたくない」と言われる関係性の中で仕事をするのですから。そんな時「これからは予防歯科の時代がやってくる。」という情報を目にしました。私自身「削って詰める歯科医師」には、何の魅力も感じていなかったのも、当然のように飛びつきました。そこには、魅力的な未来が見えました。予防歯科の実践と言っても様々な考え方が存在することも知り、結果的に「ヘルスプロモーション」という発想に到着したのです。

・そもそも、歯科医院で扱う疾患は、ほぼ全てが生活習慣病であり、ライフスタイルの見直しで防ぐことが可能である。

・ならば、歯科医院ではその人（来院者）のライフスタイルの変化を促すことの方が重要なのではないかな？

・人間が、自発的に行動を変化させようとするには、どうすれば良いのか？

・やらされて行動を起こすのではない、自立的、自発的な行動はどのように喚起できるのか？

もちろん、最新の歯科医療技術をキャッチアップし、ドクターが行う施術の内容がピカイチであることも大切なことです。しかし「最高の技術を持ち合わせていますので、安心して悪くしてください」という哲学が院長の中に潜んでいるならば、それは長い目で見たときに、この国の医療をダメにするでしょう。さらには、このような考え方は、自分自身の職業観を汚してしまいますし、本当の意味での「生きがい」を得られない結末を招きます。

今回のシンポジウムでは、次のことを話します。

- 1) CHP研究会の根底に流れる哲学をクリアに理解できます。
- 2) 歯科医院で働くことが楽しくなり、明日から職場にスキップで通えるようになります。
- 3) 「仕事をする」との本当の意味を問い直し、来院者との理想の関係性を構築できます。
- 4) 大谷翔平のように目標を着実にクリアし「生きがいのある人生」を送れるようになります。

「ヘルスプロモーションの理解」と「歯科医療人としての前に、人間として知っておいて損はないこと」の二つの大きな柱で講演を構成しようと思っています。お目にかかれることを楽しみにしています。

お知らせ

前夜祭のご案内

この度、CHPシンポジウム岡山大会の開催にあたり、
前夜祭を開催いたします。
ご多忙の折とは存じますが、ぜひ参加者の皆様と交流を深め、
親睦を温める機会にご参加ください。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

お手数をおかけしますが参加される方は
以下QRコードより参加お申し込みをお願いいたします。

申し込み期日は8月31日までとなります。



前夜祭概要

9月6日(土)19:30～

本町ダイニング PACO

岡山県岡山市北区本町9-5

会費5,000円